

2022年度 北区さんかく大学
連続5回講座

「見える化」する女性の貧困

～誰もとり残さない社会をめざして～

新型コロナウイルス感染症や経済状況の変動によって、世界中で格差が広がり、女性が貧困に陥るケースが急増しています。女性の貧困についてさまざまな角度からアプローチし、その要因を探り、誰もが前向きで希望を見いだせる社会にするために、今、わたしたちに何ができるか一緒に考えてみませんか。

参加費
無料

第5回	第4回	第3回	第2回	第1回
<p>10月29日(土) 午後2時～4時</p> <p>『豊かさ』とは何かを考えると ふりかえりと意見交換を中心に</p> <p>東京家政大学非常勤講師 笹川あゆみ</p>	<p>10月22日(土) 午後2時～4時</p> <p>生理の貧困 生理はどのように語られてきたか</p> <p>立教大学兼任講師 田中ひかる</p>	<p>10月15日(土) 午後2時～4時</p> <p>コロナ禍で深まる女性の孤立と貧困</p> <p>ノンフィクションライター 飯島裕子</p>	<p>10月9日(日) 午後2時～4時</p> <p>なぜ、コロナ禍で女性は貧困に陥りやすいのか 男性稼ぎ主型の社会を考える</p> <p>名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター特任助教 川口 遼</p>	<p>10月2日(日) 午後2時～4時</p> <p>コロナ禍におけるアジアの女性と貧困</p> <p>横浜国立大学准教授 平野恵子</p>

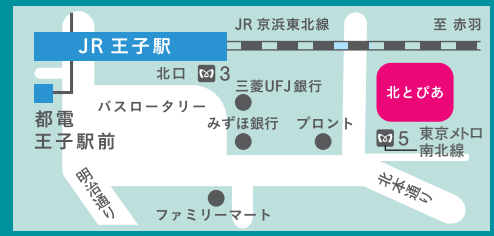
- 受付** 9月3日(土)午前9時からメール・電話・FAX・窓口にて受付(裏面参照)
 - 会場** スペースゆう(北区男女共同参画活動拠点施設) 多目的室A/B 北とぴあ5階
 - 定員** 30名(申込順)※お子様同伴での受講は出来ません。
 - 対象** 関心のある方、原則として5回全回出席できる方
- 保育** 1歳以上未就学児。定員あり。申込は9月10日(土)まで。申込多数の場合は抽選。抽選結果は9月13日(火)以降にご連絡します。
- 手話通訳** ご希望の方は9月10日(土)までにお申込みください。

申込・問合せ先






スペースゆう (北区男女共同参画活動拠点施設)
〒114-8503 東京都北区王子1-11-1 北とぴあ5階 〈休館日〉月曜、祝日、9/20、10/11

TEL 03-3913-0161 **FAX** 03-3913-0081

Eメール danjo-c@city.kita.lg.jp



2022年度北区さんかく大学 講師プロフィール

第1回	 横浜国立大学准教授 ひらの けいこ 平野恵子	お茶の水女子大学大学院博士後期課程修了(社会科学博士)。専門はジェンダー研究、社会学、インドネシア地域研究。北海道教育大学特任准教授、お茶の水女子大学ジェンダー研究所特任講師を経て現職。インドネシアからの移住家事労働者、またインドネシアにおける家事労働者について研究している。著書に『家事労働の国際社会学』(共著、2020年)、論文に「有償家事労働の位相から『家政』を考える」『現代思想』50(2): 79-88 (2022年) など。
第2回	 名古屋大学 ジェンダーダイバーシティセンター 特任助教 かわぐち りょう 川口 遼	社会学者。名古屋大学ジェンダーダイバーシティセンター特任助教。専門はジェンダー・セクシュアリティ研究、家族・労働・福祉の社会学。共著に『私たちの「戦う」姫、働く少女』など。
第3回	 ノンフィクションライター いいじま ゆうこ 飯島裕子	東京都生まれ。一橋大学大学院社会学研究科博士課程満期退学。大学卒業後、専門紙記者として5年間勤務。雑誌編集を経てフリーランスに。人物インタビュー、ルポルタージュを中心に取材、執筆を行っているほか、東京福祉大学社会福祉学部で専任講師を務めている。著書に『ルポ 貧困女子』(岩波新書)、『ルポ 若者ホームレス』(ちくま新書)『ルポ コロナ禍で追いつめられる女性たち』(光文社新書) などがある。
第4回	 立教大学兼任講師 たなか 田中ひかる	1970年、東京都生まれ。歴史社会学者。博士(学術)。立教大学兼任講師。大学卒業後、予備校や高校の非常勤講師を経て、大学院へ社会人入学。女性に関するテーマを中心に、執筆・講演活動を行う。著書に『生理用品の社会史』角川ソフィア文庫(2019年)、『月経と犯罪“生理”はどう語られてきたか』平凡社(2020年)、『明治を生きた男装の女医 高橋瑞物語』中央公論新社(2020年) など。
第5回	 東京家政大学非常勤講師/ スペースゆうアドバイザー ささ がわ 笹川あゆみ	英国オックスフォード・ブルックス大学博士課程修了。専門は社会人類学及びジェンダー論。国際ジェンダー学会理事。2012年4月よりスペースゆう(北区男女共同参画活動拠点施設)でアドバイザー。編著書に『ジェンダーとわたしー〈違和感〉から社会を読み解く』(北樹出版、2017年)。

2022年9月3日(土) 午前9時から申込受付開始(申込順)

- メール、電話、FAX、又はスペースゆう窓口、いずれかの方法でお申込みください。
- メールでのお申込みは下の項目をご入力の上、danjo-c@city.kita.lg.jpまで送信してください。
- 個人情報に関する連絡以外には使用いたしません。

新型コロナウイルス 感染防止対策のお願い

- ・体調のすぐれない方(発熱や風邪症状のある方)は、ご来館をお控えください。
- ・マスクの着用、手指の消毒、検温、咳エチケットの徹底にご協力ください。
- ・受講時に感染予防対策の同意書をご記入いただきます。なお、新型コロナウイルス感染拡大状況等により、講座が延期、中止、開催方法が変更となる場合がございます。

*印は必須項目です

〈参加申込用紙〉 FAX 03(3913)0081

講座名	北区さんかく大学 「見える化」する女性の貧困～誰もとり残さない社会をめざして～		
日時	〈連続5回講座〉10/2、10/9、10/15、10/22、10/29 午後2時～4時		
氏名*	フリガナ	性別	年齢*
			歳
住所*	〒	TEL*	FAX
	-	Eメール	

●保育(1歳以上の未就学児対象)をご希望の方は、下記にもすべてご記入ください。申込期限9月10日(土)。申込多数の場合は抽選。抽選結果は9月13日(火)以降にお知らせします。 ※お子さま同伴での受講はできません。

保 育	お子さんの名前*	性別*	年齢*
	フリガナ	男・女	年 月 日生 歳 月 日

●手話通訳をご希望の方は9月10日(土)までにお申込みください。FAX番号もしくはEメールアドレスをお持ちの方はご記入ください。

手話通訳	ご希望の方は、 <input type="checkbox"/> に✓を入れてください。	FAX*	
	希望する <input type="checkbox"/>	Eメール*	